

# 主日礼拝式 2025年10月19日 (第3主日)

司会：廣中範彦兄 奏楽：谷口佳子姉

## 聖句

「わたしはあなたを国々の光とし

わたしの救いを地の果てまで、もたらす者とする」。(イザヤ書49章6節)

前 奏			主の祈り
賛 美	20	一 同☆	天にまします我らの父よ ねがわくは御名 <sup>みな</sup>
主の祈り	(新聖歌 p. 826)	一 同☆	をあがめさせたまえ 御国を來たらせまえ <sup>みくに</sup>
使徒信条	(新聖歌 p. 826)	一 同☆	御心の天になるごとく地にもなさせたまえ <sup>みこころ</sup>
聖書朗誦	イザヤ書 49章1-6節	司会者	我らの日用の糧を今日も与えたまえ <sup>かて</sup>
	(新共同訳・旧約 p. 1142)	司会者	我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく <sup>さが</sup>
祈 祷		司会者	我らの罪をもゆるしたまえ 我らをこころみにあわせず 悪より救いいだ
賛 美	298	一 同☆	したまえ 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン <sup>さか</sup>
宣 教	「諸国民の光」		使徒信条
	安 肇寓信徒伝道師		我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより來りて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の命を信ず。アーメン
賛 美 (献金)	349	一 同	頌 栄
感謝祈祷		松本善生兄	父・子・聖霊のひとりの主よ、栄えと力はただ主にあれ、とこしえまで。アーメン
報 告		司会者	
頌 栄	(讃21) 27	一 同☆	
祝 祷		安 肇寓信徒伝道師☆	
後 奏		☆	



(☆はご起立下さい。身体のご不自由な方は座ったままで結構です。)

受付：津村富子姉

献金集計：責任役員

WEB配信：ボストン光世姉、廣中範彦兄

## —本日の集会—

主日礼拝 (礼拝堂) 10:30-11:45

\*セキュリティ上、礼拝開始時に裏扉を施錠し、宣教開始時には受付奉仕者も礼拝に参加できるように、玄関表扉も施錠します。万が一、遅れる場合は、事前に、教会に連絡をお願いします。

## —今週の集会—

10/23 (木) 聖書の学び・祈り会 14:00-15:30  
「詩編を味わう」第55篇 (聖書協会共同訳)  
奨励 津村春英牧師

## —次週の主日プログラム—

10/26 (日) 宗教改革記念礼拝  
宣教: 津村 春英 牧師  
聖書: ルカ福音書 20章 20-26節 (25)  
主題: 「神のものは神に返しなさい」  
賛美: 22 (1-3), 397, 280  
  
納骨堂清掃 (壮年有志)

## —お祈り下さい—

- ・主を信じる人が起こされるように
- ・世界平和のために
- ・被災地の人々とその復旧のために
- ・病者、高齢者のために
- ・悲しみ、苦しみの中にある人々のために
- ・大学で学ぶ兄姉のために
- ・家族の救いのために
- ・お互いの健康が守られるように
- ・牧師の健康と靈性のために

新型コロナウイルス感染は、2023年5月8日に季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられましたが、当教会としては、引き続き、礼拝に際して、手の消毒、適切な距離の保持をお勧めします。なお、マスクの着用は自由です。

## —報告と消息—

○先週の礼拝に村井美代姉が手術後、1か月ぶりに出席されました。お祈りを感謝します。引き続き福西笙子姉の健康の回復のためにお祈りください。

○本日の礼拝は安咲寓信徒伝道師が宣教されます。津村牧師は門真バプテスト教会の特別集会で午前・午後の2回の宣教をされます。お祈りください。

## ○10月度定例教会役員会報告

- ・10/26 納骨堂清掃 (壮年有志)
- ・11/2 合同召天者記念礼拝、墓前礼拝 (12:30-)
- ・11/9 聖餐式 (11/2から変更)
- ・11/16 献堂100周年記念・伝道礼拝
- ・11/23 月例召天者記念会(10, 11, 12月)
- ・11/30 大掃除
- ・年間カレンダーは卓上型に

## 祈りましょう！誘いましょう！

### 献堂100周年記念・伝道礼拝

時: 2025年11月16日(日)10:30

講師: 豊田 信行 先生

(ニューライフキリスト教会牧師)

1964年、大阪生まれ。テキスタイルデザイナーを辞して、献身。ポートランドバイブルカレッジ卒業。1997年、ニューライフキリスト教会牧師に就任。Spiring Arbor University, Master of Arts in Spiritual Formation and Leadership修了。大阪聖書学院、お茶の水聖書学院、クリスチャンライフ学院講師

## ○献金報告 心から感謝します！

【月定献金】 2025年10月12日

麻植 愛姉, 福西 諭兄, 森川 直人兄

【会堂献金】

廣中 範彦兄, 岸部 久美子姉, 福西 諭兄

2025年のみことば

「誰でもキリストにあるなら、その人は新しく造られた者です。」

(コリントの信徒への手紙二5章 17節・聖書協会共同訳)

先週の礼拝宣教から 2025年10月12日

「小作人のたとえ」 ルカによる福音書20章9-19節

牧師 津村春英

二人の日本人が立て続けにノーベル賞を受賞しました。生理学・医学賞の坂口志文氏は、多くの学者が存在そのものを否定していた制御性T細胞を発見したことが評価されました。化学賞の北川進氏は多孔性金属錯体の開発が評価されました。北川氏はインタビューの中で、ことわざ「無用の用」を引用し、役に立たないと決めつけて安易に捨てないことが重要だと語っておられました。

主イエスは、イエスがメシアであることを否定するユダヤ当局者と民を前にして、ぶどう園の小作人のたとえを語られました。小作人たちには、収穫時期に地主から三度も遣わされた僕たち（旧約の預言者たち）に対し、収穫を認めないばかりか、かえって狼藉（ろうぜき）を働いて追い返しました。最後に遣わされた地主の息子（イエス）に至っては、抹殺して外に放り出してしまったのです（都の外での十字架）。それは、あたかも建築家が無用の石として捨てた石が、後に建造物の要の石になることだと、主は当局者を暗に非難されました。

私たちも豊かな恵みを与えられている小作人のようです。持ち物はすべて天の神様からの借り物なのです。得た祝福に対して感謝を表さなければいけないと思いませんか。この悪しき小作人たちのようであってはならないのです。

信仰生活の中心は日曜日の礼拝です。

- ・欠席の場合は 教会に連絡しましょう。あなたのために祈ります。
- ・礼拝前は、私語を慎み、静まって心から主を礼拝しましょう。
- ・携帯電話は電源を切るか、マナーモードにしてください。

愛読こよみ（日本聖書協会）

礼拝奉仕者

10/20(月)	ルカ 22:31-32		10/26	11/2
10/21(火)	ローマ 8:26-28	司会	大奥正一兄	野田 潤兄
10/22(水)	ヨハネ 17:6-11	奏楽	谷口佳子姉	—
10/23(木)	ヤコブ 5:13-20	献金（祈祷）	李 文珠姉	内海江津子姉
10/24(金)	エレミヤ 10:17-25	受付	杉山栄見子姉	麻植 愛姉
10/25(土)	エレミヤ 14:1-9			(合同召天者記念)

トイレ掃除・女性部（右の日までに）：10/25 津村姉 11/1 内海姉

トイレ掃除・壮年部 10月 柴田兄 11月 野田兄

2025年10月19日 (No. 29)



宗教法人

大阪日本橋キリスト教会

Osaka Nipponbashi Church of Christ



---

教会創立	1903年6月 (122周年)
現教会堂落成	1925年10月 (100周年)
文化庁登録有形文化財	2000年5月 (第27-0090号)
教会堂大改修	2001年4月
教会単立	2013年2月

---

牧 師 津村 春英



542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目20番4号

Tel & Fax 06-6641-1329

メール sxfhh043@yahoo.co.jp

ホームページ <https://osaka-nipponbashi-church.or.jp/>

郵便振替 大阪日本橋キリスト教会 00910-2-36782